

神奈川県立えびな支援学校便り

平成 29 年

KTG28 【第1号】

〒243-0422 神奈川県海老名市中新田 4-5-1

電話 (046) 292-5612

「いのちを守り、育み、広げ、未来へつなく」

神奈川県立えびな支援学校2年目スタート —開校初年度を引き継ぎ、伝統に！—

えびな支援学校 校長 新井雅明



平成 29 年 4 月 5 日、神奈川県立えびな支援学校の入学式始業式が、本校体育館でありました。

えびな支援学校に集う児童生徒、職員の数、次の表のようです。

| 年度 | 児童生徒 | 教育職員 | | 事務職員 | |
|----------|-------|-------|---------------------|------|---------------------|
| | | (常勤) | (非常勤)※ ₁ | (常勤) | (非常勤)※ ₂ |
| 平成 28 年度 | 149 人 | 86 人 | 5 人 | 3 人 | 14 人 |
| 平成 29 年度 | 196 人 | 109 人 | 4 人 | 3 人 | 15 人 |
| 増加 | 47 人 | 23 人 | - 1 人 | 0 人 | 1 人 |

※₁ 看護師、再任用初任者研修後補充等 ※₂ 事務職員、事務補助、給食配膳介助、スクールバス介助

知的障害教育部門高等部 1 年生に 36 人の生徒が入学したことによりますが、次に多いのは、同部門中学部です。10 人増えました。

それを実感したのは、ほぼ全員が集まった入学式の時でした。

体育館の前から後ろまで、児童生徒と保護者で一杯でした。入学式なので、保護者の方も含まれますが、来年の入学式は工夫する必要があるでしょう。なお、環境整備の業者が厚木ビルメンテナンス組合からショウエイサービスに変わりました。

2 年目にして、中規模の特別支援学校になりました。この急成長に見合うように、より素晴らしい学校にしたいと考えています。1 年目に始めた試みを引き継ぎ、新たなメンバーとともに、さらに磨き上げていきます。えびな支援学校の伝統にするために。

保護者の皆様、地域の皆様、さらなるご理解とご協力をお願いします。

新たな職員を迎えた一方で、まだ、1 年しかたっておりませんが、既にお知らせしましたように転出 8 名、退職 2 名ということで、10 名の職員が本校を去りました。

中には、開設準備担当として開校に貢献した勤務した林 前教頭、渡邊前事務長、水上総括教諭もおり、寂しさをひとときわ感じます。

どなたも 4 月には新しい生活に踏み出されました。今後のご活躍を期待しています。

海老名ロータリークラブ 30 周年記念式典

去る4月8日（日）の午後にホテルオークラフロンティアで「海老名ロータリークラブ創立30周年記念式典」に招待されました。卒業証書授与式や入学式などの儀式に毎回参列して下さっている佐藤みゆき会長のお誘いで、受付時間帯などに本校の「やきもの班」が製作したお皿等の販売や、本校高等部2年生徒による「やきもの製作の実演」ができました。たくさんの参加者の皆さんに本校を知っていただく良い機会になりました。この場を借りてお礼申し上げます。



えびな支援学校校歌 「若苗はえる」

- わかなえ そら
1 若苗のはえる えびなの空
- しんでん かぜ
新田にわたる えびなの風
- よ ば ねが いのち
四つ葉にこめた 願いときずな 命はぐくむ
- みらい しえん
未来へ つなごう えびな支援
- あか こえ
2 明るいあいさつ えびなの声
- えがお とも
笑顔がいっぱい えびなの友
- よ ば の なかま いのち
四つ葉とともに 伸びゆく仲間 命ひろげて
- みらい あゆ しえん
未来へ 歩もう えびな支援
- きぼう とき
3 希望があつまる えびなの刻
- まなびや支える えびなの里
- よ ば あいじょうふか いのち
四つ葉みまもる 愛情深く 命かがやけ
- みらい しえん
未来へ はばたく えびな支援



しんにゅうせい みな はや おぼ
新入生の皆さん、早く覚えてくださいね！